

厚生

審査の主なもの

- 八女市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定  
(全員賛成で可決)
- 平成29年度八女市国民健康保険事業費特別会計補正予算(第1号)  
(全員賛成で可決)
  - ・国保情報集約システムデータ連携対応業務委託料 129万円
- 平成29年度八女市一般会計補正予算(第1号) (全員賛成で可決)
  - ・国民健康保険事業特別会計繰出金 1億6441万円
  - ・地域密着型施設等整備補助金 350万円

**問** 福岡県との共同運営の具体的内容やスケジュールは決まっているのか、また市民にとって何がわるのか。

**答** 未だ詳細は決定していないが、年内にはまとまる予定である。市民としては、特に変更になることはないと考えている。

**問** 国保情報集約システムデータ連携対応業務委託料として、当初予算572万円に129万円を追加

**問** 福岡県との共同運営する理由は。

**答** 福岡県全域における保険者の情報が必要になるため、新しいシステムを導入する目的で当初予算を計上したが、より効率の良いシステムに変更するために補正を組んだ。

**「小規模多機能ホームよか」**

**問** 補助金対象の小規模多機能型居宅介護施設はどのくらいか。

**答** 黒木町笠原に社会福祉法人高峰福祉会が「小規模多機能ホームよか」を8月に開設予定である。

**問** 事業費の負担は全額を県が負担するのか。

**答** 1床あたり50万円が県の補助基準で、この施設は宿泊定員が7床のため350万円が補助基準となる。これを超える事業費は事業者負担となる。

【現行】市町村が個別に運営 → 【改革後】都道府県が財政運営責任主体



国民健康保険運営の改革イメージ

総務文教

審査の主なもの

- 平成29年度八女市一般会計補正予算(第1号) (全員賛成で可決)
  - ・消防費 400万円
  - ・企画費 400万円

八女市消防団星野支団第1分団第2部消防詰所解体工事

今年の4月17日の大雨において、消防詰所として借地していた民有地が崩落して、詰所の基礎部分が一部露出し危険な状態であり、建物を維持していくことが困難な状況であり、解体するものである。

**問** 消防詰所の解体工事費としては予算が高すぎはしないか。

**答** 崖の上に建っている立地条件のため危険が伴う。また鉄筋コンクリート等の産業廃棄物処理費用がかかる。

**問** 今後、入札を実施するのか。

**答** 緊急を要するため3者見積の随意契約を実施し

**問** 解体後、同じ場所に建てるのか。

**答** 今回の崩落で敷地面積が減少しており、カーブで条件も悪いので、移転先を探している。



詰所裏の崩落箇所

委員会審査とは？

本会議においてそれぞれの常任委員会に付託された議案を審査することです。

常任委員会とは？

議案などは、最終的には本会議で決定されますが、行政の範囲が広く、複雑なため、本会議で詳しく審議することが難しいので、いくつかの委員会が置かれています。

常任委員会は、担当す

る事務の調査や議案、請願を効率的、専門的に審査します。

八女市議会には、「総務文教」、「厚生」、「建設経済」の三つの常任委員会があり、議員はいずれか一つの委員会に所属しています。

## 議会の動き

### 5月

- 8日 総務文教常任委員会所管事項調査  
(福岡県消防学校・筑後地域消防指令センター)
- 10日 全員協議会  
厚生常任委員会
- 17日 全国自治体病院経営都市協議会総会  
(東京都)  
総務文教常任委員会
- 22日 議会運営委員会  
平成29年第2回臨時会  
タブレット端末導入専門部会
- 24日 全国市議会議長会定期総会(東京都)
- 26日 議会運営委員会
- 31日 平成29年第3回定例会(招集日)  
全員協議会  
タブレット端末導入専門部会

### 6月

- 5日 本会議(一般質問)～9日  
議会報告会正副班長会
- 9日 タブレット端末導入専門部会
- 12日 本会議(議案審議)  
予算審査特別委員会全体会議会  
議会だより編集委員会
- 14日 委員会・分科会
- 19日 予算審査特別委員会全体会議会  
議会運営委員会
- 20日 平成29年第3回定例会(最終日)  
タブレット端末導入専門部会

### 7月

- 5日 全員協議会  
厚生常任委員会
- 7日 議会だより編集委員会
- 10日 タブレット端末導入専門部会
- 12日 建設経済常任委員会
- 13日 議会だより編集委員会
- 20日 全国森林環境税創設促進議員連盟  
定期総会(高知県高知市)
- 25日 八女地区消防組合議会(臨時会)
- 31日 総務文教常任委員会所管事項調査  
(上陽北内学園、矢部小学校、矢部中学校、日向神ダム管理出張所)

## タブレット端末導入専門部会 ～ペーパーレス化実現に向けて～



佐賀県みやき町への視察

昨年11月、議会運営委員会が、タブレット導入について、兵庫県西宮市と福岡県嘉麻市を視察研修し、12月の全員協議会において報告をしました。

事務局においても自治体向けのICT推進セミナーに参加するなど視察・調査を進めました。

4月に議員と議会事務局でデモを実施し、同時に全員協議会において、タブレット端末導入専門部会(各常任委員会から2名)が発足しました。

タブレット端末を導入するとともに、導入に至るまでに必要な端末、通信の業者選定、議員、議会事務局、執行部との連携などを検討していきます。

### 【タブレット端末導入による効果】

- 1 紙代・印刷費の削減
- 2 通信費・人件費の削減
- 3 議会の活性化および審議の深化
- 4 市政情報等の資料携行による市民への説明力向上
- 5 災害時の緊急連絡および情報収集の迅速化
- 6 議会ICT化の推進および開かれた議会を目指す第一歩となる